

平 安

山のホームは森閑として
窓いっぱいの空を見て暮らす

こんな夢のような老後
昔は生活に追われ時間に追われ
せめて一日飽きるまで眠ってみたいと思った

子離れの儀式もすんだ
あとは天国の階段をのぼるだけ

神様この老いたるはしためを
あと一年用ひてくださいませ

八島 あさ

この詩は、北海道在住であったプロテスタント教会員の八島あさ 姉が詩のサークルに参加されていた時に作られたものです。

平成12年に他界。

教会の三上牧師の許可を頂いて掲載しております。
転載不可。

<https://sogi.2lala.net> 葬儀事情 札幌から

<https://kanetomo.2lala.net> 葬儀の曲友(かねとも) 札幌